

次世代医療機器開発推進協議会 第一回資料

2014.10.28

富士フイルム株式会社

取締役 常務執行役員

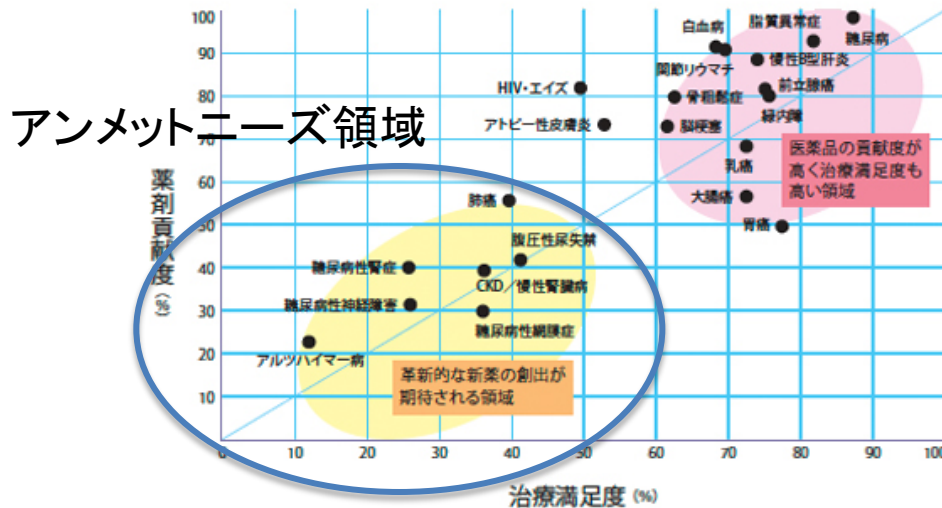
戸田 雄三

【目標】市場課題からの発想とテーマ創生

- ・テクノロジープッシュとマーケットプル (TPMP)の融合
- ・「研究開発と課題創生は別次元」との共通認識が必要

市場課題の例

- ◆患者満足度：アンメットニーズの把握と充足。在宅QOL向上等。
- ◆経済合理性：Value for Money、医療経済効果の追求。
- ◆産業創出と国際競争力：再生医療等の新医療の早期産業化と標準化。



【日本の強み】

- ・ 素材、精密エンジニアリング、光学、エレクトロニクスなど、部品レベルでの競争力は高い

【日本の弱み】

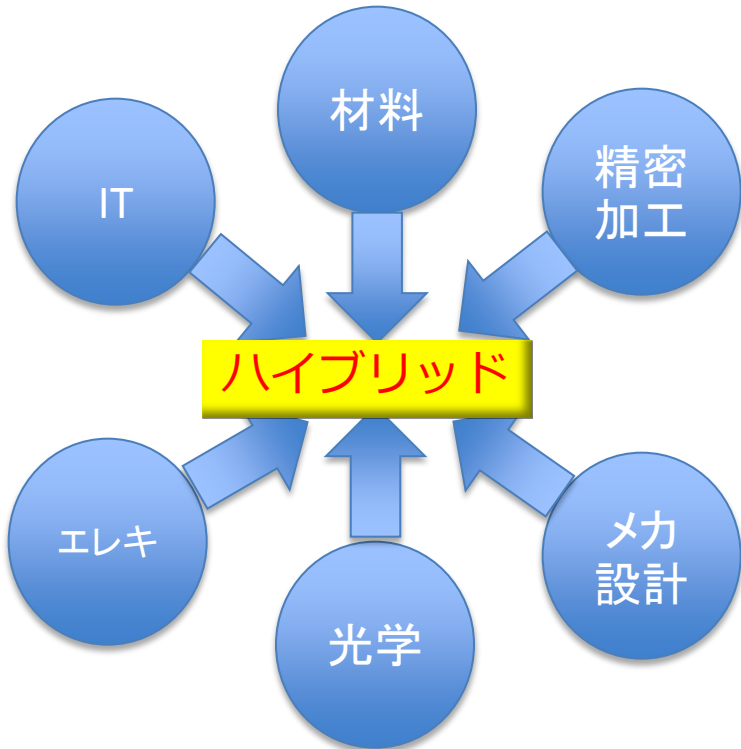
- ・ 上記の強みが融合できておらず、部品供給に甘んじている
市場直結型課題の形成力、創出力不足
 - IT、グローバルな規制、規格、基準面でのリーダーシップ
 - 予算執行の硬直化
 - 産業化・市場導入のスピード不足

【目標達成の為の具体的留意点】

- ・ 市場からの発想を研究開発の初期に取り込む
- ・ 新技術実用化を試し世界に示すショウケース（特区）が重要
- ・ 開発スピードを上げるためにPDCAの頻度を上げる
- ・ 予算執行の機動性と柔軟性強化
- ・ 日本の強み技術のハイブリッドに活路（次頁）

【ハイブリッドによるゲームチェンジ】

【技術軸】



【商品軸】

